

(號一第卷七第もど子と人婦)
(行發日五回一月每)(行發日五月一年十四治明)

序 生先了圓上井 士博學文 生先郎次哲上井 士博學文
生先子歌田下 長部學女 生先郎次勇良元 士博學文
編生先治慙山西

書插繪口版色三の變團庭家の伯畫折不村中
摺紙等上來頁餘十六百七數紙本美る頗人函裝洋形判六四
錢五十稅郵 **錢拾九價特限部萬壹**
す復に錢十三圓一價正然斷は後數滿

明治三十四年一月廿八日第三種郵便物認可

典寶の代末 庭家

視する勿れ 本書の内容は
然に社會の要求する時代急需の聲に應ぜんとして世に出
づる家庭向の著書敢て少きに充たさる即ち編者此に周
むべし一時の苦心抱負を以て新しき福音に接するも
家の用意多の依て光明に浴し新しき福音に接するも
家庭は此れに依て光明に浴し新しき福音に接するも
少からざるを信す幸に世の流行的一夜作の駄編と同



就てに最も家庭に必要なる千餘項を以て
懇切列し説明する家庭に關して細大漏さず
庭の顧問たる各學校教育家及び學生諸君の備品として推
幸にこの好書を書下題に類似の編者西山發行所に注意
購讀者は

- 家庭組織
- 結婚制度
- 法律
- 社交
- 宗
- 衛生
- 經濟
- 裁
- 園
- 藝
- 茶
- 道
- 教
- 育



館道弘 二町樂猿區田神市京東 所行發
〇四八二局本電